

南丹市指定管理者選定評価委員会会議録

会 議 等 の 名 称	令和6年度 第4回 南丹市指定管理者選定評価委員会
開 催 日 時	令和7年1月10日（金曜日）午後2時00分から午後3時30分まで
議 題	指定管理者指定申請書の総合審査及び指定管理者候補者の選定について
開 催 場 所	南丹市役所中央庁舎 2階 防災会議室
委員の出席状況	出席委員 6名 委員長 大藪 俊志 副委員長 坪倉 康孝 委 員 木下 千鶴 委 員 西田 文英（市職員） 委 員 中川 博美（市職員） 委 員 塩邊 健一（市職員） 欠席委員 0名
公開・非公開の区分 （非公開理由）	公 開 ・ 非 公 開
傍 聴 人 数	1 名
審 議 の 概 要 <u>開 会</u> 委員6名全員が出席であり、南丹市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例第12条第7項第1号の規定により、会議が成立していることを報告。 <u>委員長あいさつ</u> 【議 事】 同条例第12条第7項の規定により、委員長が議長として会議を行う。 議事に入る前に議長から事務局へ議事進行についての説明を指示された。 （事務局） 議事の内容・進行等について概要を説明 議事の進め方は、すべての申請書について審査順に所管課から説明を行い、質疑応答が終了した後、最後に一括で評価・採点をしていただき、事務局にて集計し委員長に結果を報告します。 審査方法は、公募施設については、「採点表による数値評価」とし、非公募施設については、「評	

価書による適・非適評価」となります。

(1) 地域振興部地域振興課所管施設の指定管理者候補者の選定 (①、②、③、④)

- ①南丹市西本梅地域活性化センター（非公募）
- ②南丹市新庄地域活性化センター（非公募）
- ③南丹市吉富地域活性化センター（非公募）

(委員長)

それでは、議事に入ります。はじめに審査1「南丹市西本梅地域活性化センター」、審査2「南丹市新庄地域活性化センター」、審査3「南丹市吉富地域活性化センター」の指定申請書について、まとめて審議いたします。説明をお願いします。

(地域振興課説明員)

地域振興課説明員より非公募による申請団体（西本梅地域振興会、新庄地域振興会、吉富ノ庄運営委員会）から提出された指定申請書について概要説明。

(委員長)

ただいま説明がありましたが、質問や意見がある委員は挙手をお願いします。

(委員)

吉富地域活性化センターの利用料が他の施設より多いが、何か理由があるのか。

(説明員)

各教室を企業が年間を通じて使用いただいております、固定の使用料収入があるためです。

(委員)

吉富の収支予算書について、指定管理料の項に金額が入っている。説明では「0円指定」とのことであった。内容欄に「補助金」とあるので申請者は「0円指定」との認識であるのか確認する。

(説明員)

認識した上での申請である。

— 以上で質疑終了 —

- ④南丹市美山虹の湖交流センター（公募）

(委員長)

次に、審査4「南丹市虹の湖交流センター」の指定申請書について、審議いたします。

説明をお願いします。

(地域振興課説明員)

地域振興課説明員より公募による申請団体（株式会社エリアブランド）から提出された指定申請書について概要説明。

(委員長)

ただいま説明のありました指定申請書等について、質問のある方は挙手をお願いします。

(委員)

財務関係で債務超過になっているが大丈夫か。

(委員)

令和3年8月の会社設立であり、まだ操業して日が浅い。少しずつ債務を返済していると思われる、多くの企業で設立当初見られる傾向である。申請者もそうではないかと思われる。

(説明員)

ご指摘のとおり、グループ会社の一つであり、グループ内には親となる会社がある。そういった意味で、経営に関しては安心材料と考えている。

(委員)

添付資料の決算報告の中で、外注費として多くの金額が計上されている。専門的なスタッフの費用かなと推察するがどうか。

(説明員)

決算報告の中身までは詳細に把握はしていません。計画書に書かれているように、太陽が丘や生駒市で同様の事業を展開されているが、この会社自身で専門的スタッフを多く抱えておられるということではないと考えている。季節限定的な事業も展開されており、おそらく期間雇用のスタッフで賄われていると思われるが、先ほども申し上げたとおり外注費の詳細までは把握していない。

(委員)

管理運営に関する3年間の収支予算書であるが、当初は赤字であるが3年目で黒字になる計画になっている。また、指定管理料も年々減額される計画になっているが問題ないか。

(委員)

初年度のイニシャルコストを抑え、年々収入を増やしていくというストーリー性のある計画なのかなと受け止めていいのではないかと考える。

— 以上で質疑終了 —

(3) 地域振興部スポーツ推進課所管施設の指定管理者候補者の選定 (⑤、⑥、⑦、⑧)

- ⑤南丹市八木運動公園グラウンド・テニスコート (非公募)
- ⑥南丹市八木西地区コミュニティ公園グラウンド・テニスコート (非公募)
- ⑦南丹市八木文覚ふれあい公園キャンプ場 (非公募)
- ⑧南丹市八木カヌーハウス (非公募)

(委員長)

それでは、議事に入ります。次に、審査5「南丹市八木運動公園グラウンド・テニスコート」、審査6「南丹市八木西地区コミュニティ公園グラウンド・テニスコート」、審査7「南丹市八木文覚ふれあい公園キャンプ場」、審査8「南丹市八木カヌーハウス」の指定申請について審議します。説明をお願いします。

(スポーツ推進課説明員)

スポーツ推進課説明員より非公募による申請団体（特定非営利活動法人八木町スポーツ協会）から提出された指定申請書について概要説明。

(委員長)

ただいま説明のありました指定申請書等について、質問のある方は挙手をお願いします。

(委員)

それぞれの施設の職員の人数は何人か。資料の緊急連絡網を見れば各施設の職員が分かるのか。

(説明員)

そのとおりである。

(委員)

団体概要書にある社員（職員）さんが指定管理業務に当たられることでいいのか。

(説明員)

団体概要書にあるのは、八木町スポーツ協会の概要書であり、役員さんが指定管理業務に当たられることはない。

(委員)

それぞれの管理人さんが別の施設に応援に行くことがあるのか。

(説明員)

状況に応じて一体的に管理していただいている。

(委員)

以前に検討課題として受付業務の効率化が言われていた。スポーツフォアオールの廃止に伴いそのあたりは大丈夫か。

(説明員)

一応カヌーハウスでの受付を進めているが、引き続き検討課題として調整していく。

(委員)

受付場所が変わることの引継ぎを充分お願いします。

— 以上で質疑終了 —

(委員長)

特に無いようでしたら、以上をもちまして8施設の質疑は終了いたします。

この後、採点集計の時間を取りますが、ここで暫時休憩といたします。

再開は、10分後の14時55分とします。

— 採点審査終了・議事再開 —

(委員長)

それでは、休憩を解き会議を再開します。

採点方法について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

事務局より採点方法の概要を説明。

(委員長)

それでは、先に公募による応募があり、採点表により評価した1施設1団体の集計結果を先に報告します。

採点した6名の委員の合計点が「900点」満点で、審査基準点は6割の「540点」以上になります。

採点の合計が6割に満たない場合は候補者団体を選定せず、再度募集することとなります。

また、今回は複数応募のあった施設はありませんでしたので、6割を満たしている団体を候補者団体といたします。

はじめに「南丹市美山虹の湖交流センター」について、申請団体の合計点は「730点」でした。

1施設1団体の採点結果は以上となります。

申請団体は、全て審査基準点の6割を上回っており、指定申請書の内容には、公の施設の管理運営に著しく適格性を欠く点は認められませんでした。

本委員会として、「株式会社エリアブランド」を指定管理者候補者として選定することとしたいと思いますが、いかがでしょうか。

— 委員全員一致で選定を決定 —

(委員長)

ありがとうございます。集計結果は配布のとおりです。

次に、評価書により評価した集計結果を報告します。

非公募により申請のあった7施設7団体を評価した結果、すべての団体が「指定管理者候補者に相応しい」と評価者全員が一致しました。

本委員会として、非公募により申請のあった7施設7団体について、それぞれ指定管理者候補者として選定することとしたいと思いますが、いかがでしょうか。

— 委員全員一致で選定を決定（集計結果は、別紙のとおり） —

ありがとうございます。集計結果は配布のとおりです。

指定管理施設	合計点 総合評価	指定管理者候補者
①南丹市西本梅地域活性化センター	適	西本梅地域振興会
②南丹市新庄地域活性化センター	適	新庄地域振興会
③南丹市吉富地域活性化センター	適	吉富ノ庄運営委員会
④南丹市虹の湖交流センター	730点／ 900点中	株式会社エリアブランド
⑤南丹市八木運動公園グラウンド・テニスコート	適	特定非営利活動法人八木町スポーツ協会
⑥南丹市八木西地区コミュニティ公園グラウンド・テニスコート	適	特定非営利活動法人八木町スポーツ協会
⑦南丹市八木文覚ふれあい公園キャンプ場	適	特定非営利活動法人八木町スポーツ協会
⑧南丹市八木カヌーハウス	適	特定非営利活動法人八木町スポーツ協会

(委員長)

今回の選定について、各委員から意見等があればお伺いいたします。

— 意見等なし —

(委員長)

無いようですので、本日の選定結果に基づき答申いたします。

それでは、今後の日程について事務局よりお願いします。

(事務局)

委員各位には、長時間に渡るご審議、また貴重なご意見・ご提案を頂戴し、誠にありがとうございました。

本日、審議決定いただきました指定管理者候補者の選定結果については、1月16日（木）に坪倉副委員長から市長へ答申いただきます。

本日の会議で、今年度予定しておりました指定管理者選定評価委員会はすべて終了しました。委員の皆様には一年間大変お世話になりました。来年度もよろしくお願いします。

副委員長閉会あいさつ

以上